

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3階
☎ (0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 7. 4

1973-1974 第1号

第455回 例会

「A Time for Action」今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



初夏の当別修道院 角谷隆一会員

R.K

本日のプログラム

「会長幹事、各委員長就任挨拶」

第454回 例会 記録

- ◎司 会 市川 芳夫会長
- ◎ビジター 神戸東灘R.C. 藤堂 高弘君
森 R.C. 菊地 忠義君
函 館R.C. 細井 俊治君 他5名
函 館 東R.C. 小泉 新一君 他2名
函館(五)R.C. 柳沢 勝君 他3名
- ◎齊 唱 我等の生業
- ◎親睦活動委員会
- ★ニコニコボックス報告
・森(秀) 会員 幹事無事終了したとして

- ・市川 会員 会長無事終了したとして
- ・川筋 会員 出席率100%なかったことのおわびとして
- ・平野 会員 親睦委員長無事終了したとして
- ・野村 会員 ヨーロッパ6ヶ国旅行無事帰国して・親睦委員会無事終了して
- ・松本 会員 結婚記念として
- ・戸栗 会員 ゴルフ大会優勝を記念して
- ・飯田 会員 入会記念として

●会長幹事各委員長退任挨拶

☆市川会長

この一年間を振りかえって感じた事を申し上げます。会長に就任いたしました一番私が幸いであると感じた事は未だかつて今年程財政の豊かな年はないと思います。その為に社会奉仕委員長さんの御協力により色々の社会奉仕活動が出来ました。沢山あった財政を全部使った訳ではありません。残りは次期の会長さんにお廻し致します。委員会の構成ですけれども、今まで会員の数が少なかった関係もありまして、1人の方がいくつもの委員会を兼ねていたのでありますが、最近では会員数も増加しまして、各委員会にメンバーをふりわけの事が出来ました。それに伴って良い面も悪い面も出てきた様でして、非常に仕事のした委員会とそうでない委員会とがあった様で御座居ます。

クラブの主体は各委員会の委員長さんでありまして、その人々が頭脳でありまして、私はその上につかっている帽子の様な格好でした。この一年は大過なく終了しまして皆様に深く感謝致します。

☆森 幹事

一年間どうもありがとうございました。幹事をさせていただきまして歴代の会長さん幹事さん、あるいは各委員長さんの御苦勞が良く分かりましたので今後会員である内はロータリアンとして前向きで協力させていただいて一員であるという誇りをあらためて強く持ち活動したいと思っております。よろしくお願ひします。会長さん、親睦委員の方々、そして事務の方々にお世話になりましてあらためてお礼を申し上げたいと思ひます。

☆山崎会計幹事

年度当初にたてました予算は前年に比べますと、規模が大きかったのでありますが、なんとかまだ最終の締めをやっておりませんが、赤字になりませんで、48年度に繰り越し出来そうだと思っております。各委員長さんありがとうございました。

☆青柳ロータリー財団委員長

ロータリー財団を十分に理解する事とロータリー財団への寄付がロータリー財団の目的でありました。特に寄付の目的の為に100万ドルの食事、ロータリー財団を理解する為、プログラムを作成して頂くという事につきまして皆様の御極力を得ました事を熱くお礼申し上げます。

しかし、100万ドルの食事を年6回やりまして寄付の資金にしようと考えていたのでありますが、実際やってみますと評判が悪く2、3回でおわりました。それに対しまして十分ロータリー財団の理解を深める事になったのではないかと考える次第です。一年を経過して大事であったと思われる事は寄付の増大とか、その様な事ではなく、我々のクラブからロータリー財団の資金を受給される適格者を捜し出して送り出す事が大事な事であると分かったのであります。残念な事に適格者を捜し出せないで年度を終る事になったのですが次年度におかれましては、その様な事もお考えになってもらいたいと思ひます。皆様の御協力を感謝致します。

☆川筋出席委員長

皆様に当て嵌まる言葉ではないかと思いますが、今年度100%がなかったという事は、

私の不徳とするところであります。とにかく自分の責任を果たすと思えば一週間の内に4～5回のメーキャップの機会があるのでありますから出来るはずでございます。来年度は会員の皆様全員が100%になる様にお願ひ致します。4回つづいて例会をお休みすると会員の資格がなくなるのであります。その様な人に対しては大英断で臨んでもらいたいと思ひます。会員の皆様が100%になられますように祈っております。

☆広瀬 S. A. A

私は一年間会場整備係でおわったのではないかとと思っております。あと一年やらせていただければ会場監督らしい事も出来るのではないかとと思ひます。幸い私の後にいる北条会員がその点も十分考えてやってくれる物と確信しております。次期のS. A. A を会場整備係にさせない様に皆様の御協力をお願い致します。

☆高杉社会奉仕委員長

今年度は社会奉仕の方に力を入れるという事で皆様の御協力により数々の社会奉仕活動を行ないました。当初は盛沢山の事を計画したのでありますが、活動はなかなか思うにまかせず次の項目についてなんとか活動出来ました事を御報告いたします。

- ① 7月26日 関西方面で水害がありましたので見舞金をさしあげました。
- ② 10月11日 交叉点のレンズ清掃を関本会員の御協力により行ないました。
- ③ 同 月 交通事故の卓話を警察の高橋課長よりいただきました。
- ④ 10月18日 七重浜の慰霊碑の清掃。
- ⑤ 12月16日 児童館に図書の贈呈。
- ⑥ 12月24日 侑愛会にクリスマス・プレゼント。
- ⑦ 5月30日 北クラブの圏内に交通安全歩行杖の贈呈。
- ⑧ 6月22日 歯科の無料奉仕(市川、西巻会員)

となっております。会員の皆様には資金面や身を持つての活動に感謝の意をあらわします。ありがとうございました。

☆深瀬国際奉仕委員長

国際奉仕はロータリーとしての最後の目的であると思ひます。その為に各委員会の活動によって内部を固めなければならぬし、それによって最終的に世界の平和にもっていくのがロータリーの目的だと思ひます。函館は日本で最初に開港した所でありますので色々の物を持っております。例えば、来年は函館にとりましてドイツ領事のハーバーさんの100年祭になります。それでロータリアンである我々はロータリアンとして記念になる事をしなければならぬと思っております。これは次期の国際奉仕委員長に対する私の要望であります。

我々ロータリアンは、社会から、人間から、愛と友情を導かなければいけないと思ひます。皆様の御協力を感謝致します。ありがとうございました。

☆平野親睦活動委員長

クラブ活動委員会の本年度の計画としましては、

- 1、例会は微笑の溢れるものにしたい。
- 2、ニコニコボックスの強制なんて考えるべきでない。
- 3、友愛を深める一つの方法としては、喜んで集まり同一の目的に行動する事、だから行事は多くして然かも豪華一点主義で行ないたい。

上記の様に活動計画書に書く事は書いたのでありますが、この実行は仲々面倒でありました。例会を微笑の溢れるものにする事は親睦委員の人数に限度がありますので、受付の事務でオロオロしているのが実態でありました。又ボックスの発表と言うものは、忧けた人生の味が滲み出る様な人ではないと仲々面倒の様でありました。何をやるにも昭和47年の秋から物価が高くなりましたし、又拓銀ビルより国際ホテルに例会場が変更になった事もありまして色々面倒でありました。同一行動…同一目的の為にお互に胸

襟開くのも経済的措置が必要でありまして、北クラブとしましては、ボックスの強制はしない方針でありますので、豪華一点主義ではあります、回数が減った次第であります。

親睦委員会泣かせの事として、出席有無の返事のない事、又本番で予告なしの欠席者のある事は非常に遺憾でありました。会員の皆様の御協力をお願いする次第であります。1972~1973の行事としまして下記の事を実行しました。

会 員 の み		家 族 と 共 に	
ゴルフ大会	大沼カントリー	月見の宴	国際ホテル
ボーリング大会	国際ホテル	クリスマス家族会	国際ホテル
麻雀大会	湯の川「鱗」		
七版R.C合同パーティー	ロイヤルホテル		

☆本間雑誌委員長

当初雑誌委員長に任命された時に何をよいか分かりませんでしたので、会長さんにお聞きしたところ「ロータリーの友」等の中より皆様の興味のある記事を板粋して会報に載せる等の事をするのだと言う事で、それならばと思ってお引受けしたのであります。2、3会報に記事を載せたと思います。又会員の方がどの程度「ロータリーの友」に感心を持っているかと言う事を知る為に10月にアンケートをとり、分析したのであります。全会員の60%しか解答がえられませんでした。

又、1月の雑誌週間には市川会長より話をうかがいました。色々やらなければならぬ事があったのでありますが、私1人でありましたので委員会としての活発な活動を行なう事が出来なかった事をお詫び致します。

☆角谷会員選考委員会

当委員会は積極的に動きかける様な委員会ではありませんが、推薦されました方につきましては十分に慎重な審議をしたという事を報告いたします。今年一年ありがとうございました。

◎出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
48. 6. 27	55名	42名	13名		
48. 6. 20	55名	41名	14名	12名	96.36%
在函クラブ	(6/12) 函館東R.C. 98.89%	(6/14) 函館R.C. 91.80%	(6/15) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第454回例会欠席者

大嶋、岩塚、大井、下郡山、藤林、小笠原、成沢、駒井、布目、柴田、佐々木、吉井、山内(文) (13名敬称略)

次回例会日 7月11日

プログラム「東南アジアの都市」高杉 重雄 会員

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所
函館市大手町5-10
日魯ビル 3階
☎ (0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10
国際ホテル ☎ (0138) 23-8751

例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

1973. 7. 11

1973~1974 第2号

第456回例会

「A Time for Action」今こそ行動のとき

(William C. Carter R.I. 会長指針)



初夏の当別修道院

角谷隆一 会員

R.K

本日のプログラム

「東南アジアの都市」高杉 重雄 会員

第455回例会記録

◎司 会 駒井 幸一 会長

◎斉 唱 君が代・奉仕の理想

◎ピジター

横浜港北R.C. 安保 俊一君
函 館R.C. 川守田寛三君 他6名
函館東 R.C. 富田 恭君 他3名
函館(五)R.C. 中川 純一君 他3名
亀 田R.C. 星野 幸男君

◎記念品贈呈

市川前会長、森秀樹前幹事に対し1年間の労を感謝して記念品贈呈